

CONTENTS

活性酸素：生命現象における光と影

大阪市立大学医学部第1生化学教室 教授 井上正康

**Human Immunodeficiency Virus Infection
(HIV) and Acquired
Immunodeficiency Syndrome (AIDS) in Mothers,
Infants, and Children**

Regents' Professor of Pediatrics University of Minnesota
School of Medicine Minneapolis, Minnesota, USA

Paul G. Quie, M.D.

| | |
|--|----|
| 頸管熟化とサイトカイン……基礎の立場から | 13 |
| 東京薬科大学第一生化学教室 森 | 陽 |
| 子宮頸管の熟化におけるサイトカイン、サイトカインインヒビターの役割 | 15 |
| 浜松医科大学産婦人科 金 山 尚 裕 他 | |
| 絨毛羊膜炎と羊水中サイトカイン | 17 |
| 奈良県立医科大学産婦人科 斎 藤 滋 | |
| 各種サイトカインを介した周産期感染症での母児生体防御能の特性について | 19 |
| 大阪府立母子保健総合医療センター 松 崎 昇 | |
| 妊娠初期絨毛における補体沈着および補体制御因子の発現 | 21 |
| 岡山大学医学部産科婦人科学教室 錦 織 恭 子 他 | |
| 周産期におけるヒト肝細胞増殖因子 (hHGF) の動態 | 23 |
| 奈良県立医科大学産婦人科 飯 岡 秀 晃 | |
| 流早産児・intrauterine growth retardation (IUGR) 児・正期産児 臍帯血単核球のサイトカイン産生能について | 25 |
| 奈良県立医科大学産婦人科 加 藤 由 美 子 他 | |
| 新生児血清のオプソニン活性 | 27 |
| 信州大学医学部小児科 津 野 隆 久 | |
| 新生児期の好中球運動能 | 29 |
| 関西医科大学小児科学教室 木 下 洋 他 | |

| | |
|--|----|
| 新生児好中球のルミノール依存性細胞内外化学発光—全血法による検討— | 31 |
| 長崎大学小児科 大塚 祐一 他 | |
| 母乳免疫とサイトカイン：M-CSFを中心に | 33 |
| 佐賀県立病院好生館小児科 原 寿郎 他 | |
| ヒト胎盤絨毛の血小板凝集阻止活性—絨毛上皮刷子縁膜と絨毛上皮基底膜との比較 | 35 |
| 奈良県立医科大学産婦人科 赤田 忍 他 | |
| 胎盤絨毛組織の血液凝固学的機能—ヒト胎盤絨毛組織培養上清の血小板凝集阻止活性の検討 | 37 |
| 奈良県立医科大学産婦人科 飯岡 秀晃 他 | |
| 妊娠時の血小板機能に与える諸因子の検討—脂質が血小板凝集に与える影響 | 39 |
| 奈良県立医科大学産婦人科 山田 嘉彦 他 | |
| 臍帯穿刺による重症妊娠中毒症胎児の血液ガスと平均血小板容積の検討 | 41 |
| 東北大学産婦人科 矢野 正浩 他 | |
| 婦人のライフサイクルと血小板に関する—考察 | 43 |
| ～とくに血小板凝集能とTHROMBOSTAT-4000による止血作用の検討について～ | |
| 北海道大学医療技術短期大学部 鈴木 重統 他 | |
| 抗リン脂質抗体陽性不育症における血清梅毒反応の生物学的偽陽性の意義 | 45 |
| 長崎大学産科婦人科学教室 河野 雅洋 他 | |
| Cofactor依存性抗リン脂質抗体と β_2 glycoprotein I の凝固活性について | 47 |
| 名古屋市立大学医学部産婦人科教室 小笠原 真弓 他 | |

| | |
|---|----|
| 抗リン脂質抗体症候群及び原因不明習慣性流産患者に対する大量 γ -グロブリン療法 | 49 |
| 東京医科大学産婦人科学教室 柳 下 正 人 他 | |
| Lupus anticoagulant陽性患者の母児接合部の形態学的変化 | 51 |
| 埼玉医科大学産科婦人科学教室 吉 松 春 彦 他 | |
| 帝王切開後に深部静脈血栓症を発症したループスアンチコアグラント陽性の1症例 | 53 |
| 東京女子医科大学産婦人科 安 達 知 子 他 | |
| ループスアンチコアグラント陽性の母親より出生した4例の超未熟児に関する検討 | 55 |
| 国立長崎中央病院小児科 青 木 幹 弘 他 | |
| HELLP症候群をくりかえし発症した1症例 | 57 |
| 帝京大学医学部附属溝口病院産婦人科 布 施 養 慈 他 | |
| HELLP症候群と思われた6症例について | 59 |
| 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院周産期センター母性部門 荻 原 哲 夫 他 | |
| HELLP症候群2例のAFLP(急性妊娠脂肪肝)様症状を呈した症例の病態と血液凝固線溶能に関する検討 | 61 |
| 愛知医科大学産婦人科 大 橋 正 宏 他 | |
| HELLP症候群—血液凝固線溶学的検討を中心として | 63 |
| 杏林大学医学部産科婦人科学教室 武 者 晃 永 他 | |
| AT-III濃縮製剤による、HELLPおよびHELLP様症候群の治療効果と、血管内皮細胞の抗凝固能回復作用 | 65 |
| 秋田大学医学部産科婦人科学教室 後 藤 薫 他 | |

| | |
|--|----|
| 妊娠中毒症における血管撮影の意義 | 67 |
| 浜松医科大学産婦人科 前原佳代子 他 | |
| Placental lakeを伴い、妊娠経過中AT-Ⅲの低下を認めた妊娠中毒症、胎児発育遅延の1例 | 69 |
| 宮崎医科大学産婦人科 古川誠志 他 | |
| 妊娠中に発生したと考えられる第Ⅷ因子インヒビターの一例 | 71 |
| 大宮赤十字病院産婦人科 安藤昭彦 他 | |
| 妊娠、分娩、産褥における血漿中のプロトロンビン、フラグメントF1+2の変動 | 73 |
| 東京医科大学産科婦人科学教室 中嶋章子 他 | |
| 多胎妊娠における凝固線溶の動態 | 75 |
| 宮崎医科大学産婦人科 樋田一英 他 | |
| 血管内皮細胞表面トロンボモジュリン活性に対する α トコフェロール、アスコルビン酸の及ぼす影響 | 77 |
| 京都府立医科大学産婦人科学教室 戸崎守 他 | |
| 低用量アスピリンまたはオザグレルナトリウムによる妊娠中毒症予防効果に関する検討 | 79 |
| 埼玉医科大学総合医療センター産婦人科 関博之 他 | |
| 新生児における尿中トロンボモジュリンの臨床的意義 | 81 |
| 聖マリアンナ医科大学小児科 伊藤浩信 他 | |
| ECMO症例に対するハプトグロビンの投与経験 | 83 |
| 鹿児島市立病院周産期医療センター 二宮有子 他 | |

| | |
|--|-----|
| 蛋白漏出性胃腸症合併妊娠の管理 | 85 |
| 東海大学医学部産婦人科 増 田 潤 子 他 | |
| MTXによる卵管妊娠治療例の検討 | 87 |
| 岡山大学医学部産科婦人科学教室 平 松 祐 司 他 | |
| Chlamydia trachomatis感染の妊娠におよぼす影響～実験的家兎感染モデルを用いて～ | 89 |
| 愛知医科大学産婦人科 内 田 聡 他 | |
| 婦人科癌患者血漿のプロトン磁気共鳴スペクトロスコピー(¹ H-MRS)法による新しい腫瘍マーカーの検討 | 91 |
| 愛知医科大学産婦人科学教室 塚 田 英 文 他 | |
| 臍帯血好中球におけるF-アクチンの測定 | 93 |
| 関西医科大学小児科 谷 内 昇 一 郎 他 | |
| 未熟児多形核白血球における接着分子・Fc γ レセプター発現の検討 | 95 |
| 東京女子医科大学母子総合医療センター 高 橋 尚 人 他 | |
| 未熟児・新生児におけるリンパ球サブセットの分化成熟 | 97 |
| 国立津病院母子医療センター小児科 山 本 初 実 他 | |
| 人母乳中に存在するPlatelet-activating factor acetylhydrolase(PAF-AH)活性とその特性 | 99 |
| 関西医科大学産科学婦人科学教室 安 田 勝 彦 他 | |
| ITP合併妊婦に対する妊娠中の治療が出生児の血小板数に及ぼす効果 | 101 |
| 岐阜大学医学部産婦人科 川 鱒 市 郎 他 | |

| | |
|---|-----------|
| 抗Br ^a (HPA-5b)抗体による同種免疫性新生児血小板減少性紫斑病の1例 | 103 |
| 聖マリアンナ医科大学東横病院小児科 | 清水 千鶴 他 |
| 腹腔内大量出血をきたした血小板放出機構異常症の1例 | 105 |
| 聖マリアンナ医科大学産婦人科 | 大塚 博光 他 |
| 第1子及び第3子分娩後に著明な溶血を来した自己免疫性溶血性貧血の1例 | 107 |
| 倉敷中央病院産婦人科 | 渡辺 浩彦 他 |
| Choriocarcinoma合併母体から出生した重症貧血の1例 | 109 |
| 神戸市立中央市民病院小児科 | 濱 畑 啓 悟 他 |
| エポエチンアルファ(KRN5702)の未熟児貧血に対する臨床第Ⅲ相試験—非投与群を対照とした比較試験— | 111 |
| 昭和大学藤が丘病院小児科 | 石 川 昭 他 |
| 妊婦におけるビタミンK欠乏症のスクリーニングと食生活状況の解析—地域差の検討— | 113 |
| 京都府立医科大学産婦人科学教室 | 松 島 有 理 他 |
| 母体へのVitamin K (VK) 経口投与による新生児早期VK欠乏症の予防 | 115 |
| 神戸市立中央市民病院産婦人科 | 島 田 逸 人 他 |
| ビタミンK不応性へパプラスチンテスト低値例の検討 | 117 |
| 芳賀赤十字病院小児科 | 三 浦 琢 磨 他 |
| ビタミンK関連酵素異常症が疑われた2症例 | 119 |
| 大阪府立母子保健総合医療センター検査科 | 中 山 雅 弘 他 |

| | |
|---|-------------|
| 既感作Rh(D)不適合妊娠における胎児赤芽球系の造血障害の可能性の検討 | 121 |
| 福島県立大野病院産婦人科 | 安 達 公 美 子 他 |
| 血液型不適合による新生児溶血性黄疸に対する大量免疫グロブリン療法 | 123 |
| 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院周産期センター新生児部門 | 竹 田 豊 彦 他 |
| MN式血液型不適合によると思われる胎児水腫の一例 | 125 |
| 岡山大学医学部産科婦人科学教室 | 多 田 克 彦 他 |
| 妊婦に対するType and Screen実施状況—アンケートによる全国調査— | 127 |
| 国立弘前病院第二産婦人科 | 中 村 幸 夫 他 |
| 新生児遷延性肺高血圧を伴った胎児母体間輸血症候群 | 129 |
| 倉敷中央病院周産期母子センターNICU | 亀 山 順 治 他 |
| 母児間輸血症候群の7例 | 131 |
| 山田赤十字病院 | 奥 川 利 治 他 |
| 胎盤絨毛血管腫が原因と考えられた溶血性貧血・胎児水腫の一例 | 133 |
| 防衛医科大学小児科 | 古 池 雄 治 他 |
| 胎児の血液レオロジー学的特性について | 135 |
| 岡山大学医学部産科婦人科学教室 | 澤 井 倫 子 他 |
| ダウン症候群を合併し、胎児腹水を認めた先天性白血病の1例 | 137 |
| 焼津市立総合病院産婦人科 | 高 井 泰 他 |

一過性骨髄異常増殖症の発生機構と責任遺伝子座位の推定について 139

長崎大学医学部小児科学教室 近 藤 達 郎 他

骨髄細胞の液体培養における臍帯血血清の有用性 141

新潟大学産科婦人科学教室 倉 田 仁 他

CONGRESS REPORTS

学会会則・役員名簿・投稿規定